

苦東フォトコンテストを行います

緑豊かな苦東インダストリアルパークは、自然と共生した産業・技術交流拠点です。このエリアには、豊かな自然の中に産業が溶け込んだ苦東ならではの魅力ある風景にあふれています。

ぜひ、苦東ならではの魅力を発見していただき、フォトコンテストに写真をお送りください。

▼応募資格、形態など

・プロ、アマを問わずだれでも応募できます。

・苦東地域を撮影したものならどのような題材でも構いません。

・カラーのみで、フィルムは四ツ切、デジタルはA4版。

▼応募方法など

郵送で応募してください。

▼募集期間

5月17日(火)～10月18日(火)

▼賞

グランプリ(1点)トロフィー、賞金20万円。そのほか多数の賞があります。

▼応募・問い合わせ先

株式会社苦東「フォトコンテスト係」
 059-1362 苦小牧市柏原211-1、0144-5311010、ホームページ
<http://www.tomato-h.co.jp/>

苦情や悩みは、まず「相談を

行政相談委員に澤山さんが委嘱されました

平成7年4月から行政相談委員として、役所と皆さんのパイプ役として尽力されている、澤山さんが、引き続き本年4月1日付けで総務大臣から委嘱されました。

行政への苦情などは

年金、登記、道路、河川、郵便、窓口サービスなど、役所の業務についての苦情、要望、意見をお聞きして改善を図ります。

相談は無料で、秘密は守られます。

口頭、電話、手紙で行政相談委員に相談ください。

行政相談委員

澤山正義さん

(表町136-1・☎27-3238)



厚真駐在所に安野巡查長が着任

4月1日付けで、田口俊昭巡查長(苦小牧警察署山手交番へ異動)の後任に、苦小牧警察署地域課地域係厚真駐在所巡查長として、安野春仁(やすのはるひと)さん(38歳)が着任しました。

安野さんの前任地は、厚別警察署で胆振管内への異動は初めてということです。

出身は、渡島管内七飯町で、趣味はスキューバダイビング。積丹半島に年に十数回訪れるプロ級の腕前。

「厚真町は、生まれ育った七飯町に風景が似ていて、住みやすそう」と厚真への印象を話してくれました。

安野巡查長には、安全で安心できるまちのために、どうかよろしくお願いします。



苦小牧警察署と役場総務課からのお願い

山菜採りによる事故に気をつけましょう

～山菜採り無我夢中に落とし穴～

春の訪れとともに山菜採りのシーズンとなっていますが、毎年行方不明の事例が後を絶ちません。

楽しいはずの山菜採りが、悲しい結果とならないよう次の事に十分注意して行動してください。

山菜採りに行く時は、行き先・帰宅時間などを家族などに伝えておく事は当然ですが、行方不明にならないために

- ◆ラジオなどをかけ、その音が聞こえる範囲内で採取すること。
- ◆単独行動は避けて、複数で行動し、声の聞こえる範囲内で採取すること。
- ◆集合時間をこまめに設けて、頻繁に顔を合わせるようにすること。

万が一に備えて

- ◆水・飲料水などを必ず携帯すること。
- ◆携帯電話などを携帯すること。
- ◆笛など音の出る物(仲間や捜索隊に位置を知らせるため)を携帯すること。
- ◆服装は、目立つ色(蛍光色など)のものとし、寒さをしのぐことが出来る物を持っていくこと。

万が一行方不明になった場合

- ◆むやみに歩き回らないで、体力を温存すること。
- ◆付近に空から発見しやすいようなひらけた場所があれば、その場でじっとしていること。

山菜採りでは、車両駐車が通行を妨げないように注意するとともに、弁当の食べがらなどは必ず持ち帰ってください。

